

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り

平成26年12月12日 (NO.40)

浦幌町教育委員会
浦幌町教育研究所



浦幌町CS推進委員会

町民で組織する第3回CS推進委員会(岸田委員長)は、文部科学省の「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究」事業の受託者と連携し、新潟市からファシリテーターの小見まいこ氏を講師に招いて研修を深めました。

小見ファシリテーターの進行で「CSにより子どもたちがどう育ってほしいか、その期待と可能性について」、「教育現場と地域・家庭の価値観を共有するために」の2点について話し合いが進められました。家庭、学校、地域のそれぞれの立場からCSに寄せる期待がだされ、CS導入の意義を共有しました。

小見ファシリテーターと共に



発言内容を図示化して



小中一貫CS推進委員会



上浦幌学園からは、上教振での授業交流や乗り入れ授業、ジョイント教室、小中合同漢字検定・英語検定などについて紹介があり、本格実施への展望が開けてきました。

浦幌町小中一貫CS推進委員会

教職員で組織する第3回小中一貫CS推進委員会(会長 久門教育長)が開かれ、各学園のコーディネーター委員会で取り組んできた小中一貫教育の実践交流が行われました。

浦幌学園からは、小中合同研修会や小中合同学習サポート、美術アカデミー、児童会生徒会連携交流活動などを紹介。

浦幌町PTA

連合会研究大会

(日時) 平成26年12月21日(日) 9:45~12:00

(場所) 浦幌町総合スポーツセンター

(講演) 「地域とともにある学校づくり」

講師 四柳千夏子氏 (三鷹中央学園CS委員会副会長)

後半にパネルディスカッションを行います。